

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7 年 9 月 2 日

事業者名 社会保険労務士法人アドバンス



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

弊所は制度や環境の整備を通じて、すべての職員が安心して働き、成長できる職場づくりを目指しています。
単なる制度導入にとどまらず、職員の声を反映した柔軟な運用や、地域・社会とのつながりを重視した活動を通じて企業としての社会的責任を果たすとともに、今後も持続的な組織運営に努めてまいります。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた 重点的な取組
組織体制・法令	年齢や勤続年数に関係なく経営参画を可能にする「任期制・公募制マネジメント制度」や、全職員が環境整備に関与する「社内委員会制度」を通じて、公平で自律的な組織運営を実現しています。 さらに、36協定の上限時間を自主的に引き下げ、産業医の選任と衛生委員会を設置するなど、健康経営と労働環境の改善にも積極的に取り組んでいます。
地域	地元高校生の職場体験受け入れやSDGsがテーマの映画上映イベントを通じて、地域とのつながりを深めています。さらに、寄付活動や古着リユースによるワクチン支援など、地域社会と連携した社会貢献にも取り組んでいます。
人権・平等・労働	「アニバーサリー休暇」や「孫育児休暇」などの多様な休暇制度の整備により、ライフイベントに応じた柔軟な働き方を実現しています。 また、社内呼称の統一や再雇用制度、障害年金手続費用の補助などを通じて、働きやすい職場環境づくりを推進しています。
産業・技術	テレワークやクラウド化、ICTツールの導入により業務の効率化と柔軟な働き方を実現しています。「スキルタグ制度」によるスキル可視化を通じて人材育成に勤しみ、名刺情報のデジタル共有による情報連携も進めています。
環境・ワンヘルス	「オフィスdeベジ購入」やバランスチェアの導入、オンラインヨガなどを通じて、健康意識の向上と労災予防を図っています。さらに、予防接種補助など、環境と健康の両立を目指した取り組みを展開しています。

分類 (1: 組織体制・法令、2: 地域、3: 人権・平等・労働、4: 産業・技術、5: 環境・ワンヘルス)



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月 2025年9月

事業者名 社会保険労務士法人アドバンス

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		(国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
1	組織体制・法令	1ー1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8 働きがいも 経済成長も 16 平和と公正を すべての人に 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 81617	実施中			【1-1】 ・年度初めに弊所の経営目標を全社員に公開し、各自が年間の目標を設定する。	
		1ー2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	4 質の高い教育を みんなに 10 人々の暮らしを 豊かにする 16 平和と公正を すべての人に 41016	実施中			【1-2】 ISO27001:2022認証を取得し、法令遵守と個人情報保護に取り組んでいる。定期的に社内研修を実施しており適切な情報管理を実施している。顧客との間で交わす顧問契約書や業務委託契約書内に、反社会的勢力の排除に関する条文を入れて契約締結している。	
		1ー3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11 住み続けられる まちづくりを 13 気候変動に 適応する 1113	実施中			【1-3】 毎年、ISO27001:2022規格に基づき事業継続計画(BCP)を整備し、重要業務の早期復旧を目的としたBCP訓練を実施している。過去の災害の教訓を踏まえ、継続的な見直し検討と改善を行っている。	
		1ー4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3 すべての人に 健康と福祉を 4 質の高い教育を みんなに 12 つくる責任 つかう責任 3412	実施中			【1-4】 ・社用車を使用する社員に対してアルコールチェッカーで検査を行い、飲酒運転を未然に防いでいる。	
		1ー5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4 質の高い教育を みんなに 8 働きがいも 経済成長も 11 住み続けられる まちづくりを 4811	実施中			【1-5】 業務マニュアルの整備および役職者の公募制などにより権限移譲を進め、スムーズな事業承継ができるような体制を構築している。	
2	地域	2ー1 UIJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに 8 働きがいも 経済成長も 10 人々の暮らしを 豊かにする 4810	実施中			【2-1】 ・県内大学生のインターンシップを受け入れ、新卒採用として正社員登用した。 ・Uターン、Iターン者の採用も行っており、勤続年数も長い。 ・地域の高校生を対象に職場体験を実施。社会保険労務士や行政書士の仕事を紹介し、地域とのつながりを深めている。	
		2ー2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに 11 住み続けられる まちづくりを 13 気候変動に 適応する 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 4111317	実施中			【2-2】 ・地域防災への貢献として、社員を対象にAEDの使用方法を含む救命講習を実施している。緊急時に地域住民や来訪者の命を守る対応力を高めることで、共助社会づくりの一助となるよう取り組んでいる。 ・古賀市を通じたウクライナ人道危機救援金、能登半島地震に関する寄付、障害者スポーツ選手雇用センター「シーズアスリート」への法人会員登録など、社会貢献活動に取り組んでいる。	
		2ー3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10 人々の暮らしを 豊かにする 11 住み続けられる まちづくりを 14 海の豊かさ を守ろう 15 陸の豊かさ も守ろう 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 1011141517	実施中			【2-3】 ・ガザ・パレスチナ問題に関わる人道支援、ワールド・ビジョンを通じたチャイルド・スポンサーシップなど、国際協力・社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 ・古着deワクチンへの参加により、ポリオワクチン等の寄付に貢献。	
		2ー4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに 13 気候変動に 適応する 17 パートナーシップで 目標を達成しよう 41317	実施中			【2-4】 ・SDGsや社会課題をテーマにした映画上映会『ADVANCEシネマ』を開催し、顧問先や学生も参加可能なイベントを開催。 「もったいないキッチン」「ガザ 素顔の日常」などの作品を通じて、SDGsの理解促進とコミュニケーションの場を提供している。 ・来客時の呈茶用紙コップを、購入金額の3%がピンクリボン活動の支援として寄付されるものに変更している。	



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年9月

事業者名

社会保険労務士法人アドバンス

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		（国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください）	実施経過（登録1年後に記載） 実施中の取組内容 （未実施の場合は今後の方針）	
						北九州市	福岡市			
						未登録	未登録			
						記載省略可能項目				
3	人権・平等・労働	3ー1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等を なくそう	実施中			【3-1】 ・治療・育児・介護との両立支援制度や短時間正社員制度の導入、定年再雇用時の就労時間を含めた働き方の再設定を実施し、ライフスタイルに応じた働き方を可能にしている。 ・視覚障害を持つスタッフが業務に支障なく取り組めるよう、拡大読書器を導入している。多様な人材が能力を発揮できる職場環境の整備に努め、誰もが働きやすい職場づくりを推進している。 【3-2】 ・障害者スポーツ選手雇用センター「シーズアスリート」を通じて、視覚障害のあるアスリートによる講演会や視覚を奪った中でのコミュニケーション研修を実施している。 ・国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づいて「アドバンスグループ人権方針」を定め、人権尊重の取り組みを推進している。 【3-3】 ・36協定・特別条項上限時間を低減しかつ休日労働を禁止し、法定上限よりも厳しい時間設定で労働時間を管理。 ・完全週休二日制によるフレックスタイム制を生かして、業務繁忙にに合わせて選択的に週休3日制で就労することができる制度を導入し、時間外労働を削減している。 ・労働安全衛生の体制強化と健康経営推進のため、法令上の義務はない中でも産業医をの選任し、と衛生委員会を設置・実施している。 ・毎週火曜日のオンラインヨガと毎週金曜日の体操タイムを設け、また、専門医によるマインドフルネス研修を定期的に実施し、心身の健康増進を目的とした定期的な運動機会等を提供。 【3-4】 ・専門書を含む全蔵書を設置したブックカフェラウンジを就労時以外にも開放し、自己研鑽を推奨している。 【3-5】 テレワークや在宅勤務制度、コアタイムなしのフレックスタイム制、休日をフレキシブルに動かせるフレックス休日制を導入し、コワーキングスペースの活用も含め、多様な働き方を実現。 ・短時間正社員制度の導入により、ライフステージに応じた柔軟な働き方を支援。 ・管理職を任期ありの公募制とすることで、男女問わず管理職にチャレンジできる環境を提供している。 【3-6】 介護休暇の対象を要介護状態にある家族に限らず広げ、対象も介護だけでなく看護や通院などにも拡大することで家族に関して幅広く使える休暇として展開している。 【3-7】 ・地場の高校生に向けた職体験実習として、社会保険労務士や行政書士についての職業説明や会社としての事務所説明、案内などを行っている。体験学習中には、各高校でのカリキュラムに合わせてディスカッションや質疑応答などを柔軟に実施。
		3ー2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	実施中			
		3ー3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	3 すべての人に 健康と福祉を	8 働きがいも 経済成長も	9 産業・労働世界の イノベーションを 促そう	実施中			
		3ー4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	4 質の高い教育を みんなに	8 働きがいも 経済成長も		実施中			
		3ー5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	1 貧困を なくそう	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	実施中			
		3ー6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等を なくそう	実施中			
		3ー7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1 貧困を なくそう	4 質の高い教育を みんなに	11 住み続けられる まちづくりを	実施中			



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年9月

事業者名

社会保険労務士法人アドバンス

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
4	産業・技術	4ー1 商品・サービスの安全性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	9産業と消費財の生産をつくらう 9 11住み続けられるまちづくりを 11 12つくる責任 つかう責任 12				【4-5】 ・サーバー保存からクラウド運用へ移行。在宅勤務時の業務効率化を目的とし、どこでも業務遂行が可能。 ・勤怠システム「AKASHI」に勤怠管理を一本化し、残業申請や時間管理のデジタル化を実現。 ・外線電話の受発信が可能なアプリ「MOT」を導入し、外出先や在宅勤務中でも受発信が可能。 ・事務所共有の名刺データ集積システム「Sansan」の導入により、名刺のデジタル化とグループ内での情報の可視化と業務効率化を実現。 ・アイデア収集を専用システム「Hirame-ku」で業務改善アイデアを募集し、業務改善提案のDX化を推進。 ・ZoomやTeamsを導入し、在宅勤務中でも顧客との打ち合わせが可能。 ・受託している業務管理を「Kintone」内でのアプリに統一しデジタル化することで、在宅勤務中も作業実施が可能に。 【4-6】 ・障害年金用サイト「ふくおか障害年金ラボ」について、視覚に障害のある方向けに背景色(文字色)を変更できる仕組みを導入。	
		4ー2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	9産業と消費財の生産をつくらう 9 10人々の豊かさを まなそう 10 17平和を こころで つくる 17					
		4ー3 新たな技術・商品の開発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9産業と消費財の生産をつくらう 9 11住み続けられるまちづくりを 11 12つくる責任 つかう責任 12					
		4ー4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	11住み続けられるまちづくりを 11 14海の豊かさを まもろう 14 15陸の豊かさも まもろう 15					
		4ー5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	4質の高い教育を みんなに 4 8働きがいも 経済成長も 8 9産業と消費財の生産をつくらう 9	実施中				
		4ー6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	1国連を めざそう 1 4質の高い教育を みんなに 4 10人々への平等 をなそう 10	実施中				

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年9月

事業者名

社会保険労務士法人アドバンス



No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		（国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください）	実施経過（登録1年後に記載） 実施中の取組内容 （未実施の場合は今後の方針）
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
5	環境・ ワンヘルス	5ー1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	6 6 廃棄物を削減し、資源を有効に活用する 11 11 住み続けられるまちづくりを 12 12 つくばない、減らす、再利用する	実施中			【5-1】 ・入居するビルでの取り組みにより、リサイクルが可能なもの（資源ごみ等）の分別、リサイクル推進を行っている。 【5-3】 ・新型コロナウイルス感染症蔓延時同様に、会議室をはじめとする来客スペースおよび執務室内での利用後消毒を継続実施している。 ・季節性インフルエンザ蔓延防止も含めて、感染症対策として、冬季限定で一定スペースごとに加湿器を設置・稼働している。 【5-4】 ・来客時の呈茶には、プラスチック製の使い捨てコップではなく紙コップを利用することで、プラスチックごみの削減に繋げている。 【5-5】 ・農産物の流通ネットワークに取り組む株式会社JIMONOと連携し、毎週火曜日に旬の新鮮な野菜を事務所で入荷。職員や来所者が自由に購入できる仕組みを導入することで、地産地消及び野菜の摂取量増加を実現している。	
		5ー2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。	7 7 気候変動に具体的な対策を 11 11 住み続けられるまちづくりを 13 13 気候変動に具体的な対策を					
		5ー3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。	3 3 すべての人に健康と福祉を 6 6 安全な水とトイレを世界中に 8 8 働きがい、経済成長を	実施中				
		5ー4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	2 2 気候変動に具体的な対策を 11 11 住み続けられるまちづくりを 12 12 つくばない、減らす、再利用する 14 14 海の豊かさを守ろう 15 15 陸の豊かさも守ろう	実施中				
		5ー5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。	2 2 気候変動に具体的な対策を 14 14 海の豊かさを守ろう 15 15 陸の豊かさも守ろう	実施中				
		5ー6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	11 11 住み続けられるまちづくりを 13 13 気候変動に具体的な対策を 14 14 海の豊かさを守ろう 15 15 陸の豊かさも守ろう					
		5ー7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 9 産業と地域発展の推進 12 12 つくばない、減らす、再利用する 13 13 気候変動に具体的な対策を					
		5ー8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	7 7 気候変動に具体的な対策を 11 11 住み続けられるまちづくりを 13 13 気候変動に具体的な対策を					